

水の館プラネタリウム ガイド

水の館プラネタリウムは、定時上映と団体上映（要予約：2日前迄・水曜日および年末年始を除く）でご利用いただけます。
定員：50名 費用：高校生以上100円（中学生以下無料）

★新 テーマ番組「星はすばる」 上映期間：1月11日（土）～4月5日（日）まで

ヒット曲の曲名や自動車メーカーの名前として耳にされた方も多いでしょう。また教科書で紹介された古典の一節などでもその名前を耳にします。日本人はもとより、世界の人々にとって印象的な天体「すばる」。この天体を紹介しながら宇宙の神秘を語ります。



すばるの場所



江戸時代の天文書



番組紹介のすばるの写真

テーマ番組の定時上映は、土曜日・日曜日・祝日（年末年始を除く）10時～・13時～・15時～の3回（約20分）です。

★新 星空解説「今夜、なにがみえるかな」2019冬～2020春 上映期間：1月11日（土）～4月5日（日）まで

冬は明るい一等星を一番多く見ることのできる季節です。澄んだ冬の夜空に輝く星々を紹介します。星空がもっと好きになる：ガールズ・スター・ウォッチング・ブックの著者の解説で手賀沼の夜空を時間旅行してみませんか。

星空解説の定時上映は、土曜日・日曜日・祝日（年末年始を除く）11時～・14時～・16時～の3回（約20分）です。

event 星空たんけん観望会
冬の星空とオリオン大星雲とすばるを見てみよう

星の見方講座&観望会（雨天・曇天時はテーマ番組鑑賞）

日時：2月1日（土）17:30～19:30（17:15～水の館3階で受付）
申込：電話で1月31日まで水の館 先着50名（小学生以下保護者同伴）
費用：100円（中学生以下無料） ※防寒対策をお忘れなく。

event プラネ星空CDコンサート 心の旅 ～1970年代特集～

♪あ～だから今夜だけは・・・ど真ん中のストレートでしょ。
あの頃、あの場所、あのひと・・・胸キュン思い出復活ですよ！

日時：3月7日（土）①11時～②13時～ ※開演1時間前から発券
費用：300円 定員：各回先着50名 ※当日、定時上映は15時、16時のみ。

プラネタリウム、上記イベントのお問い合わせ：手賀沼親水広場 水の館 TEL:04-7184-0555 FAX:04-7185-5869

手賀沼周辺イベント情報

クリーン手賀沼推進協議会

「遊覧船で手賀沼について学ぼう！」

日時：1月18日（土）・3月26日（木） ※荒天・強風中止
①10:30～11:30 ②13:30～14:30

※受付は各回15分前から

場所：手賀沼公園内ボート乗り場「湖上園」前集合

対象：どなたでも可（小学生以下は保護者同伴）

定員：35名（要申込）

費用：無料

申込：1月の回は、1月6日（月）から

3月の回は、3月16日（月）から受付

手賀沼課まで



環境学習「紙飛行機工作と飛行大会」

日時：2月16日（日） 13:30～15:30

場所：アピスタホール

定員：30名（要申込、小学生以下は保護者同伴）

費用：50円（保険代）

申込：2月3日（月）から 手賀沼課まで



環境レンジャーネイチャーイン

「沼畔からの冬鳥観察会」

日時：1月26日（日） ※小雨実施、荒天中止

①1時間コース（子ども向け）9:00～10:00

②2時間コース（大人向け）9:00～11:00

※受付は8:45から

場所：手賀沼親水広場 水の館南側の芝生 集合

（目印：環境レンジャーの旗）

定員：①先着20名（要申込）（小学生以下は保護者同伴）

②先着20名（要申込）

費用：無料

申込：1月16日（木）から 手賀沼課まで

クリーン手賀沼推進協議会

「第11回手賀沼親子釣り大会」

日時：3月14日（土）※雨天中止

8:30集合 12:00終了予定

場所：湖上園釣堀（手賀沼公園西側）

定員：先着20組40名（要申込）

費用：1組500円（釣堀使用料、保険料）

申込：3月2日（月）から 手賀沼課まで



桜並木をバックに！サクラライブ2020

美しい桜並木と楽しい音楽のコラボレーション。春の昼下がりにはサクラライブで盛り上がりましょう！

日時：4月4日（土）、5日（日）11:00～ 会場：手賀沼親水広場特設ステージ

出演予定：三令、ソノライフ、CHITTA、他多数 お問い合わせ：アピシルベ TEL:04-7100-0014



～水の館プラネタリウムの番組と、この冬、我孫子で見られる星座の情報誌～



我孫子市マスコットキャラクター
手賀沼のうなぎちゃん

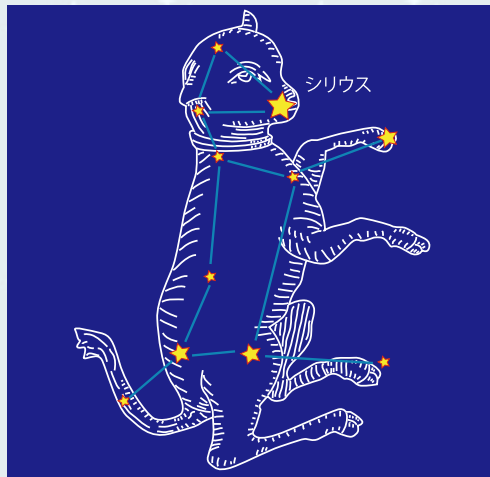
星はすばる。ひこぼし。ゆふづつ。
よばい星すこしをかし。
「枕草子」清少納言

星座紹介コーナー ～この星座、知ってる？～



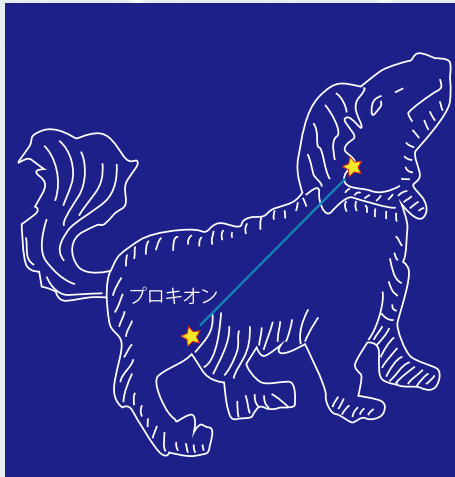
星座にはギリシャ神話の神々や、いくつもの動物や鳥や魚も描かれており、春の夜空には、私たちにも身近なかわいい動物たちが夜空に描かれています。夜空には他にもたくさん、これも？というような星座があります。面白い星座を探してみよう！

★おおいぬ座★



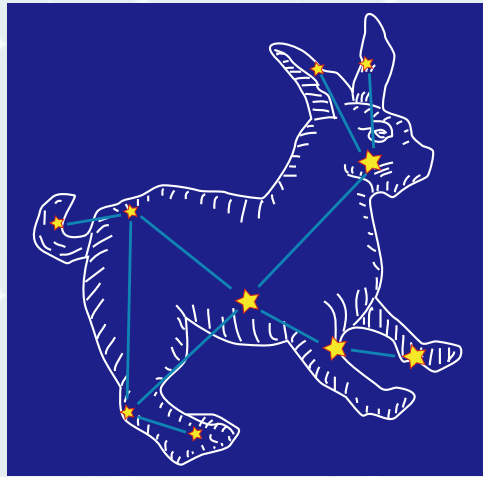
2月の終わりが、南の夜空で一番明るく輝く恒星シリウスは、太陽を除けば地球上から見える最も明るい恒星で、このおおいぬ座の星です。星座の形もイメージしやすく、オリオン座を見つけて、その左下にひときわ輝くシリウスを口元に見立てると犬の立ち姿が見えてくるでしょう。

★こいぬ座★



冬の夜空にさんざんと輝く狩人オリオン。そのオリオンの猟犬として2匹の犬が描かれています。これが、こいぬ座とおおいぬ座です。こいぬ座はオリオン座の東、おおいぬ座と共に冬の大きな三角形を形作る1等星のプロキオンが目印です。おおいぬ座とともに探してみましよう。

★うさぎ座★



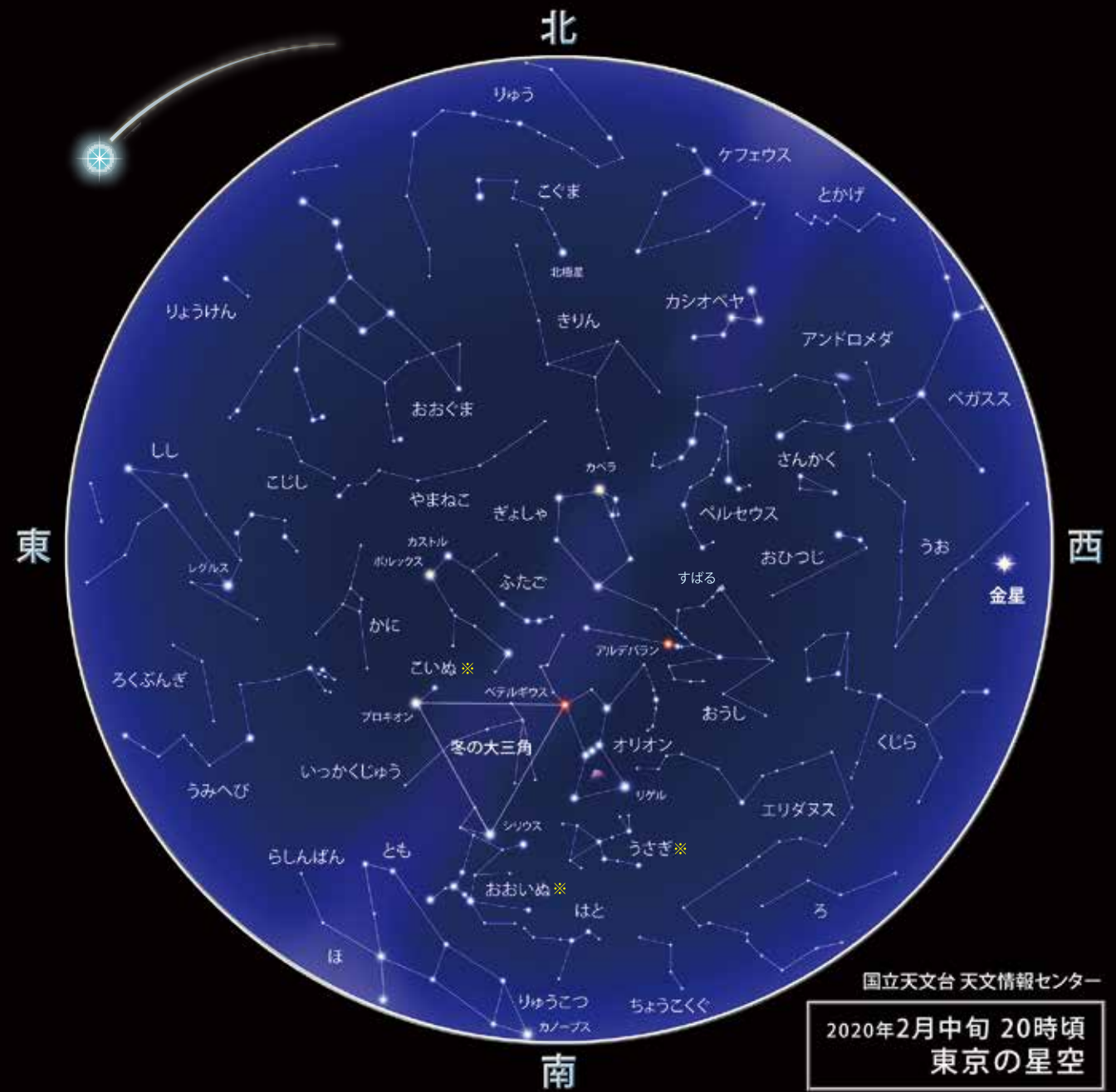
オリオン座の足元に位置するうさぎ座は、1月下旬から2月にかけて姿を現す小さな星座です。明るさも控えめで見つけにくい星座ですが、その耳の右側にある深い紅色を放つ星「クリムゾン・スター」は、明るさが変わり続ける変光星として多くの天文ファンを魅了しています。

2020年冬の天文イベント ～星空を見上げてみよう～

日付	天文現象	説明
1月4日	しぶんぎ座流星群	3大流星群のひとつで、今回予想されるピーク時間は4日の夕方ですが、その頃は放射点が低くほとんど見ることができません。5日の明け方には放射点が昇ってきますが、ピークを過ぎているため、数はかなり減ってしまうと思われます。とはいえ、新年最初の大型流星群です。ささやかな期待を胸に空を眺めてみましょう。
1月11日	半影月食	月食は大きく分けると、半影食と本影食に分かれます。本影食は更に部分月食と皆既月食に分けることができます。本影食の場合は影がくっきりと見えるため、月を見ていると影の部分の光が失われていくことが分かります。一方、半影食はぼんやりとした影のため、見た目ではあまりはっきりとは分かりません。2020年は半影月食が3回見られる年となりそうです。
1月中旬	火星とアンタレスが接近	火星をギリシャ語で「アレース」と呼びます。アンタレスは「アンチ」「アレース」が繋がった言葉。アンチは対抗するといった意味があります。つまりアンタレスは火星に対抗するような星。二つの星は何を競っているのでしょうか？ それは、輝きと赤さです。二つの赤い星の競演をご覧ください。(午前5時頃、南東の地平線近くに見ることができます)
2月下旬	月と土星や木星が接近	太陽や月、そして惑星たちは、空の似たような場所を移動していきます。太陽が移動する道を黄道、月の移動する道を白道と呼びます。この道を、昇る時間を変えながら月や惑星は移動していきます。そのため、時折それぞれの星同士が接近したりするのです。
3月下旬	火星と木星が接近	金星、火星、木星、土星は夜空に明るく輝いて見えます。この時期、明け方、南東の空に火星と木星が近づいて見えます。明るい星同士が近づくと夜空がぐっと華やかに感じられます。

星空ギャラリー (プラネタリウム横)

テーマ番組に連動して、すばるにまつわる伝説や科学的な説明、我孫子周辺で見ることのできる天文現象の紹介をしています。右の写真では北極星を中心に、カシオペア座や北斗七星を見つけることができます。空気が澄んで星を観察しやすいこの季節。我孫子市のランドマークである手賀大橋と水の館の上に広がる星空をぜひご覧ください。



星座紹介コーナーの星座は※マークが付いています。

天文ニュース ～太陽系外から彗星が接近～

太陽系の天体には太陽・惑星・小惑星・彗星などがあり、それらは太陽系の中で誕生し移動しています。2年前、ある小惑星が、太陽系外からやってきて太陽系を去っていく天体(恒星間天体)であることが確認されました。「オウムアムア」・・・ハワイ語で「遠方からの初めての使者」を意味・・・と命名されました。今年見つかったのは史上2例目の恒星間天体で、彗星としては1例目になります。ボリソフ彗星と名付けられたその天体は、太陽系以外の天体がどのようにできているのかなど新しい情報を提供してくれると期待されています。



ボリソフ彗星
©JAXA, ESA, UCLA

星空ミニクイズ～はやぶさ2はいつもどる？～

小惑星リュウグウで2018年から観測をしていた「はやぶさ2」が、2019年11月に地球への帰還フェーズ(運用)に入りました。はやぶさ2は地球を2014年12月に打ち上げられて小惑星リュウグウに2018年6月に到着。さて地球への帰還はいつ頃を予定しているでしょう？

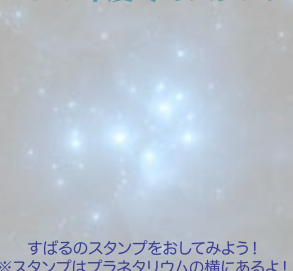
①2020年末 ②2021年夏 ③2022年内

さて答えは？水の館3階のプラネタリウム横のスタンプコーナーで説明しています。



出発直前に撮影した小惑星リュウグウ
©JAXA, 千葉工大, 東京大, 高知大, 立教大, 名古屋大, 明治大, 会津大, 産総研

2019年度冬のスタンプ



すばるのスタンプをおしてみよう！
※スタンプはプラネタリウムの横にあるよ！